

資料、1

平成30年度 第3回 ライフステージ事例検討会 報告書	
日時	平成30年8月7日(火) 17時45分～19時20分
開催施設 参加者数	金沢大学 11名 福井大学 3名 富山大学 5名 石川県立看護大学 6名 信州大学 11名 金沢医科大学 2名 金沢赤十字病院 1名 公立能登総合病院 3名 金沢医療センター5名 公立松任石川中央病院 10名 石川県立中央病院 8名 富山市民病院 2名 富山赤十字病院 7名 済生会富山病院 7名 厚生連高岡病院 4名 諏訪赤十字病院 4名 欠席:飯田市立病院 参加者なし:済生会高岡病院、黒部市民病院 計 89名
テーマ	「認知症を患う乳がん患者の意思決定支援」
発表者	富山赤十字病院 OCNS 村上真由美さん
<p>【意見交換内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症であっても患者本人の意思の尊重、本人の幸せに思えること、どういう風に過ごしたいかなど単純なことについて確認できたらしいという意見交換を行った。 ・認知症ケアチームとの協働、多職種連携の必要について意見交換を行った。 ・認知症が進行する前からの意思の確認の必要について意見交換を行った。 <p>【他施設からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の方は痛みの訴えができず行動として出ることがある。BPSDととられる行動もその可能性があり疼痛のコントロールが大切。 ・家族関係の把握、これまでどのように物事を決めてきた方であるのか知れたらしい。 ・本人だけでなく、本人への介入によって、家族員全員へのケアにつながり、一緒に考えることでそれぞれの成長につながる可能性もある。 	
ミニレクチャー	テーマ:「意思決定支援における看護師の役割」